

# はちのへ 市議会だより

令和5年12月定例会

No. 128

2024年(令和6年)1月20日発行



## 議会ふれあいミーティング開催!



小中野地区で

令和5年11月25日、町畑地区と小中野地区の2地区において、「議会ふれあいミーティング」を開催し、地域の方々と議員の間で活発な意見交換がなされました。(関連記事：2ページ)

### —目次—

- 議会ふれあいミーティング開催報告 …… P 2
- 議会運営委員会・常任委員会調査視察報告 …… P 3
- 議案審議結果、陳情の審査結果 …… P 4
- 一般質問 …… P 5～8

## 令和5年度八戸市一般会計 補正予算などを可決

令和5年12月定例会を12月5日から12月20日までの16日間の会期で開き、令和5年度一般会計補正予算など、議案64件を可決しました。

市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧いただけます。

八戸市議会

検索



## 「議会ふれあいミーティング」を開催しました！

八戸市議会では、従来の「議会報告会」のやり方を見直し、市内各地域へ議員が出向き、地域の皆さまと意見交換させていただく「議会ふれあいミーティング」を、令和3年度から開催しています。

本年度は、去る11月25日に町畑地区と小中野地区の2地区で開催し、議会の役割や日頃の活動をお知らせするとともに、それぞれの地域が抱える課題などについて、参加された皆さまと議員と一緒にグループワーク形式で意見交換を行いました。

### 町畑地区（会場：町畑地区集会所 1階ホール）

#### ○参加者数

36人（町内会の関係者など）

#### ○意見交換テーマ

「安全・安心・優しさの地域づくり」

#### ○意見交換概要

町畑地区では、子どもと高齢者の交通・防犯・生活について、テーマを分けて意見交換を行いました。意見交換では、地域の課題や現状を踏まえ話し合いが行われ、参加者からは「町内会で除雪隊をつくる」「地域内でのあいさつ」「コミュニティバスの運行、買い物支援」などが必要との意見が出されました。このほか、テーマに関するさまざまなアイデアが出され、地域のつながりの大切さを共有しました。

参加議員

土嶺直樹	山之内悠	前田由美
吉田洸龍	田名部裕美	高橋正人
間盛仁	藤川優里	上条幸哉
小屋敷孝	山名文世	寺地則行
立花敬之	吉田淳一	

（議席順・全14人）



### 小中野地区（会場：小中野公民館 3階大ホール）

参加議員

長谷川ひろゆき	久保百恵	苫米地あつ子
三浦博司	石橋充志	中村益則
岡田英	日當正男	壬生八十博
森園秀一	豊田美好	伊藤圓子
坂本美洋	五戸定博	

（議席順・全14人）

#### ○参加者数

29人（町内会・学校の関係者など）

#### ○意見交換テーマ

「小中野地区が抱えている課題について、  
様々なアイデアを共有しよう」

#### ○意見交換概要

小中野地区では、「①津波避難と津波避難ビルの指定」「②町内会の活性化と役員のなり手問題」「③ごみ問題」「④防災」について意見交換を行いました。参加者からは、「家族で津波避難について話し合う」「町内会活動をインターネットで紹介する」などの意見が出されました。このほかにも、さまざまな意見が出され、その解決策などを参加者全員で共有しました。



# 議会運営委員会・常任委員会調査視察報告

市政の発展に役立てることを目的に、各委員会において先進自治体などの視察を行いました。

## 議会運営委員会（令和5年6月27日～29日）



### 【視察先・視察項目】

- 福岡県久留米市 議会改革の取り組みについて
- 福岡県福岡市 議会改革の取り組みについて

### 【視察内容】

久留米市では、市民との情報共有や議会の見える化を推進するために実施しているFacebookを活用した情報発信や久留米大学における議員による授業などについて調査しました。

福岡市では、市民に開かれた議会を目指すために実施しているX（旧Twitter）を活用した情報発信や、政治や議員の仕事への関心を高めてもらうために実施した福岡市議会社会科特別授業などについて調査しました。

## 総務常任委員会（令和5年7月11日～13日）



### 【視察先・視察項目】

- 愛媛県松山市
- ・SDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業について
- ・松山市におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）に関する取り組みについて

### 【視察内容】

松山市では、安全で環境にやさしい持続可能な「観光未来都市まつやま」を未来像とし、その実現に向け、経済・社会・環境に配慮したまちづくりに取り組むSDGs未来都市・自治体SDGsモデル事業について調査しました。

また、「松山市情報化推進指針」に基づき実施しているデジタル技術の活用による地域課題の解決や市民生活の利便性および職員のセキュリティ意識の向上など、DXに関する取り組みについて調査しました。

## 経済常任委員会（令和5年7月24日～26日）



### 【視察先・視察項目】

- 長崎県長崎市
- ・ワーケーションに関する取り組みについて
- ・まちぶらプロジェクトについて

### 【視察内容】

長崎市では、第2期長崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標「経済を強くし、新しい人の流れをつくる」の達成に向け、魅力ある仕事づくりや移住促進のために実施しているワーケーションの取り組みについて調査しました。

また、まちなかの再生を図るため、エリアの魅力づくり、軸づくり、地域力によるまちづくりという3つの視点に基づき実施している「まちぶらプロジェクト」について調査しました。

## 民生環境常任委員会（令和5年7月10日～12日）



### 【視察先・視察項目】

- 宮崎県都城市 カーボンニュートラル推進計画について
- 宮崎県宮崎市 子ども食堂およびフードドライブに関する取り組みについて

### 【視察内容】

都城市では、あらゆる主体が一体となり2050年カーボンニュートラルの実現を目指す「カーボンニュートラル推進計画」に基づき実施している地域経済と脱炭素化の両立に関する取り組みなどについて調査しました。

宮崎市では、全ての子どもたちの地域における居場所であり、日常生活の中で何らかの支援を要する子どもたちの支援の入り口となる子ども食堂を市内に広げるための取り組みなどについて調査しました。

## 建設企業常任委員会（令和5年7月10日～12日）



### 【視察先・視察項目】

- 鹿児島県鹿児島市
- ・低地区総合浸水対策緊急事業について
- ・鹿児島市交通事業経営計画について

### 【視察内容】

鹿児島市では、豪雨の影響による下水道の浸水対策として、被害の防止および最小化のために実施したハード整備や、効果的に浸水被害の軽減を図る自助の取り組みなどについて調査しました。

また、自動車運送事業の持続可能な経営基盤の確立を図るため、「鹿児島市交通事業経営計画」に基づき実施しているコロナ禍収束後の新たな社会に則した費用削減や増収に向けた取り組みについて調査しました。

# 議案審議結果・賛否一覧表

## 【全会一致で可決されたもの】

市長提出議案	予算	令和5年度補正予算 八戸市一般会計（議案第101号、163号）/八戸市自動車運送事業会計/八戸市立市民病院事業会計/八戸市下水道事業会計/八戸市国民健康保険特別会計/八戸市学校給食特別会計/八戸市駐車場特別会計/八戸市中央卸売市場特別会計/八戸市霊園特別会計/八戸市介護保険特別会計/八戸市国民健康保険南郷診療所特別会計/八戸市後期高齢者医療特別会計
	条例	一部改正 八戸市職員の給与に関する条例等/八戸市職員の特殊勤務手当支給条例/八戸市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例/八戸市手数料条例（議案第119号、164号）/八戸市旅館業法施行条例/八戸市国民健康保険条例/八戸市国民健康保険税条例/八戸市道路占用料徴収条例
		廃止 八戸市市民保養所条例
	その他	指定ごみ袋の買入れ/指定管理者の指定 全35件/市道路線の認定

## 【賛否が分かれたもの】

○：賛成 ×：反対

区分		議案	会派名	ク自 ラフ民	クき すな クラブ	自由 民主 党	公 明 党	新 緑 ・ 無 所 属 の 会	（無 所 属 ） （苦 ）	（無 所 属 ） （前 ）	議決結果
市長提出議案	予算	令和5年度補正予算 地方卸売市場八戸市魚市場特別会計		○	○	○	○	○	×	○	原案可決
		八戸市産業団地造成事業特別会計		○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	契約	一部変更契約 八戸北インター第2工業団地造成工事請負契約		○	○	○	○	○	×	○	原案可決
		八戸北インター第2工業団地調整池工事請負契約		○	○	○	○	○	×	○	原案可決

# 陳情の審査結果

件名	会派名	ク自 ラフ民	クき すな クラブ	自由 民主 党	公 明 党	新 緑 ・ 無 所 属 の 会	（無 所 属 ） （苦 ）	（無 所 属 ） （前 ）	議決結果
健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める陳情		-	-	-	-	-	-	-	継続審査

- 小屋敷孝議長は採決には加わっていません。
- 本定例会の個別の賛否状況については、市議会ホームページをご覧ください。

## 会派別所属議員

自民クラブ	長谷川 ひろゆき 藤川 優里 立花 敬之	岡田 英 壬生 八十博 坂本 美洋	日當 正男 小屋敷 孝
きずなクラブ	吉田 光龍 石橋 充志 五戸 定博	田名部 裕美 山名 文世	三浦 博司 寺地 則行
自由民主・無所属クラブ	山之内 悠 上条 幸哉	間 盛仁 森園 秀一	久保 百恵 豊田 美好
公明党	土嶺 直樹	高橋 正人	中村 益則
新緑・無所属の会	伊藤 圓子	吉田 淳一	
無所属(苦)	苦米地 あつ子		
無所属(前)	前田 由美		

## お知らせ

**ホームページをご覧ください**

○本会議の会議録は、八戸市議会ホームページの会議録検索システムでご覧いただけるほか、市庁本館1階「市政情報コーナー」、市庁本館3階議会事務局、南郷事務所、八戸市立図書館で閲覧できます。

○次期定例会は2月下旬に開催する予定です。会期日程や一般質問日程（各議員の質問の要旨）は、詳細が決まり次第、ホームページに掲載します。

# 一般質問



不登校の実態と適応指導教室への通室状況は  
自由民主・無所属クラブ  
森園 秀一

**問** 市内小中学校の不登校の実態と子ども支援センター適応指導教室への通室状況について伺いたい。

**答** 当市の不登校児童生徒数は、令和2年度は351人、3年度は421人、4年度は479人であり、全国と同様に増加傾向にある。

このうち、適応指導教室に通室している児童生徒は1割未満で、残りの約9割に対しては、在籍する学校において支援を行っている。

各校では、教室以外の別室や保健室などの利用、オンライン配信の授業への参加など、児童生徒一人一人に応じた多様な支援に努めている。

【その他の質問】

◆若者の地元定着について など



発達障がい児への支援体制は  
きずなクラブ  
吉田 洸龍

**問** 発達障がい児への支援体制の現状と課題、今後の見通しについて伺いたい。

**答** 市では、精神発達に遅れが見られる児童に検査を実施し、医療機関の受診などを勧め、発達障がいの早期発見早期支援に努めているが、診断できる医師が少ない一方で、療育を希望する児童が増加しており、障害児通所支援サービスの利用決定

まで期間を要するケースもある。

今後、関係部署や医療機関などと連携を図りながら、発達障がい児がスムーズにサービスを受けるための体制づくりを検討していく。

【その他の質問】

◆教育行政について



郷土愛を育む教育の取り組みは  
自由民主・無所属クラブ  
上条 幸哉

**問** 郷土愛を育む教育の取り組みと考へについて、所見を伺いたい。

**答** 市立小中学校では、地域の教材や人材を活用したさまざまな学習に取り組んでおり、子どもたちが地域の文化や歴史を学び、地域に暮らす方々と触れ合うことで、郷土に対する誇りや愛着、そして地域に主体的に関わろうとする態度が育まれている。

市教育委員会としては、来年度より「<sup>\*</sup>コミュニティ・スクール」を導入し、学校と地域・家庭が連携した取り組みの支援を通して、郷土愛を育む教育を一層推進していく。

【その他の質問】

◆産業振興について



児童館などに冷房設備の設置を  
新緑・無所属の会  
伊藤 圓子

**問** 児童館などへの冷房設備の設置に対する来年度以降の対応について伺いたい。

**答** 市では8月下旬より全ての

児童館を対象に、冷房設備の追加設置などに関する現地調査を実施した。

児童館は、多くの児童が学びの場や生活の場として長い時間を過ごす施設であり、子どもの健康を守る環境整備は優先的に進めるべきものであることから、今後は、子どもたちが夏季においても安全・安心に過ごせるよう、冷房設備の追加設置に向けた具体的な検討を進めていく。



【その他の質問】

◆放課後児童クラブ等について など



人事異動に伴う精神的負担への認識は  
きずなクラブ  
山名 文世

**問** 人事異動に伴う精神的負担を、水道企業団がどのように認識しているか所見を伺いたい。

**答** 企業団の事務局は9課1室の組織体制を取り、工務部門5つ、管理部門5つで構成されている。職員の異動は、おおむね各部門内で行われるが、将来を見据え、多様な業務に幅広く従事させるとともに、適材適所を旨として行っている。

異なる部門への異動は、部門内での異動に比べ、精神的負担が高いと考えられることから、異動後の職員に対しては、労働時間の把握のほか、上司や前任者が小まめに相談を受けてアドバイスをを行うなど、新たな業務が過度な負担にならないよう、職場内での配慮を心掛けている。

\*1 コミュニティ・スクール … 保護者や住民などが学校運営協議会を通じて学校運営に参画し、より良い教育の実現を目指す仕組み。



### 美術館に対する市民ニーズへの認識は

公明党  
中村 益 則

**問** 美術館に対する市民ニーズをどう捉え、今後の企画に活かしていくのか伺いたい。

**答** 公共施設の有効利用に関する市民アンケートでは、絵画中心の展示や知名度のある展覧会を望む声が多く、来館者アンケートでは、西洋画や日本画の名画、漫画、現代アートなど多様なジャンルの展覧会を求める声が多いと認識している。

美術には多くのジャンルや作品があり、市民ニーズもさまざまであると受け止めており、各種アンケートなどの意見を参考にしながら、パランスの良い企画立案を目指していく。

【その他の質問】  
◆福祉行政について など



### 子ども・若者の自殺の現状は

自由民主・無所属クラブ  
久保 百 恵

**問** 全国的に子ども・若者の自殺者数が増加しているが、当市の現状について伺いたい。

**答** 当市の39歳以下の子ども・若者の自殺者数の推移は、厚生労働省作成の資料によると、令和2年は7人、3年は13人、4年は5人となっている。

全国的には小中高生の自殺者数が増加傾向にある中で、当市での増加は見られていないが、潜在的に悩みやつらい気持ちを抱えている子ども・若者がいることも推察されることか

ら、関係機関と連携しながら、引き続き各種対策を進めていく。

【その他の質問】  
◆子育て支援について など



### 白浜海水浴場に消波ブロックの設置を

自民クラブ  
岡田 英

**問** 白浜海水浴場への消波ブロック設置について、所見を伺いたい。

**答** 同ブロックは県が設置したもので、<sup>\*2</sup>離岸堤が一部陥没しているが、現時点では砂浜の浸食に影響がなく、修繕予定はないと聞いている。

海水浴場の開設に当たり、海水浴場運営受託者からは、離岸堤の修繕などを求める意見がある一方で、自然保護団体からは、撤去を求める意見も寄せられているため、同ブロックの設置については、関係団体から丁寧に意見を聞きながら、慎重な検討が必要になるものと考えている。

【その他の質問】  
◆野生鳥獣による農作物の被害について など



### デジタル地域商品券の取り組みの現状は

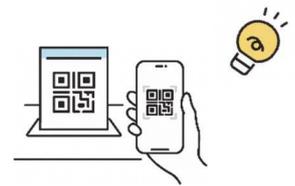
きずなクラブ  
三浦 博 司

**問** デジタル地域商品券の現状と計画における位置付け、今後の活用策について伺いたい。

**答** 市では、県内初のデジタル商品券を販売し、先月末までに対象者の67.9%に相当する25,762名が購入し、529店が参加しているが、緊急的かつ臨時的な経済対策として実施した事業であるため、デジタル推進計画には位置付けていない。

本年度に整備したアプリやプラットフォームの今後の利活用については、実績データやアンケート結果などを踏まえ、その費用対効果や持続可能性などを検証していく。

【その他の質問】  
◆重点要望の在り方について



### 民間の実力テスト受験者に補助金交付を

自民クラブ  
長谷川 ひろゆき

**問** 民間の実力テスト受験者に補助金を交付することについて、市教育委員会としての見解を伺いたい。

**答** 民間の実力テストは、全生徒を対象に実施するテストとは異なり、一部の希望する生徒が学校外で受験するものであることから、市からの補助金の交付は、さまざまな要件が必要になると考えている。

今般、こども家庭庁では、大学受験や模擬試験の費用を補助する制度の導入を公表したことから、市教育委員会としては、国の動向を注視し、関係部署と連携を図りながら研究していきたい。

【その他の質問】  
◆防災行政について

\*2 離岸堤 … 消波ブロックなどを海底に積み上げし、比較的水深の浅い場所に設置される海岸保全施設。  
\*3 プラットフォーム … コンピューターを動作させる際の基本的な環境や設定。



**出初め式の見直しを**  
 自民クラブ  
 藤川 優里

**問** 消防団員の負担軽減を考慮し出初め式などの行事を見直すことについて所見を伺いたい。

**答** 出初め式は、本市消防団において長年続けられてきた行事であり、消防団員の士気の高揚を図るとともに、その気概を披露することで、防火、防災の意識を高めてきた。

重要な行事だが、寒さによる消防団員への負担については、考慮する必要があると考えている。

また、時代の経過とともに、価値観が変化してきているため、出初め式などの各種行事の在り方について、消防団と協議していく。

**【その他の質問】**  
 ◆発達障がいについて など



**市庁舎本館地下食堂と売店跡地の利活用は**  
 自由民主・無所属クラブ  
 豊田 美好

**問** 本館地下食堂および売店跡地の利活用について、これまでの経過と今後の予定を伺いたい。

**答** 食堂については、厨房部分の劣化が激しく、改修には多額の費用を要するものと見込んでいる。

売店については、再開に向けた準備を進めており、来年2月の開店を目指して取り組んでいる。

現在、利用者ニーズを把握するため、職員アンケートを実施中であるが、食堂の再開については、来庁者の利便性や職員の福利厚生向上が

図られることから、アンケート結果も踏まえて検討を進める。

**【その他の質問】**  
 ◆三社大祭について など




**日本語教育支援事業の現状は**  
 無所属  
 苫米地 あつ子

**問** 日本語教育支援事業の現状と講師などの増員について伺いたい。

**答** 市教育委員会では、外国籍児童生徒の学校生活への適応を図るため、講師を学校へ派遣し、日本語の初期学習などを支援している。

令和5年度は、15人の小中学生が支援を受けており、県内でも支援対象者数が高い水準にある。

現在、9人体制で支援に当たっているが、外国籍児童生徒の増加に伴い、十分な支援を行うために必要な講師の確保が喫緊の課題となっていることから、謝礼単価を見直し、講師の定着と増員につなげていきたい。

**【その他の質問】**  
 ◆市民病院精神神経科について など



**第4期中心市街地活性化基本計画への思いは**  
 自由民主・無所属クラブ  
 問 盛 仁

**問** 同計画策定に対する市長の

思いやこだわり、現行の第3期計画との違いなどについて伺いたい。

**答** 同計画素案では、目指す都市像として「人の活動と交流が生まれるまち 未来を創る人材が生まれるまち～次世代に繋ぐ中心市街地～」を掲げたところである。

現行計画は、機能や文化に焦点を当てたが、同計画では人に焦点を当てたいと考え、そうした思いがこの都市像に表れており、人の活動を誘発しながら、まちづくり人材を育てる場所として、中心市街地を次世代に引き継いでいきたい。

**【その他の質問】**  
 ◆地方創生について など



**市長との公民館サロンの開催による成果は**  
 きずなクラブ  
 石橋 充志

**問** \*4 市長との公民館サロンの開催を通じ、どのような成果を上げ、市政に反映してきたのか、所見を伺いたい。

**答** 同サロンのこれまでの成果は、市内全地域で合計224件のテーマのうち、令和5年11月末時点で対応済みが30件、対応予定が15件、市の方針を説明し、地域から了承を得たものが136件などとなっている。

各地域から挙げられた全てのテーマについて、市の考えや対応方針を地域の代表者に丁寧に説明するとともに、課題解決に向けたフォローアップを継続して行うなど、市政運営に反映している。

**【その他の質問】**  
 ◆防災行政について

\*4 市長との公民館サロン … 市長自らが地域に出向き、地域住民から提案された地域の暮らしに関連したテーマなどについて、課題解決に向けた意見交換を行う場。令和4年度から開始。



### 消防本部における日勤救急隊の導入は

きずなクラブ  
田名部 裕 美

**問** 転院搬送の件数、女性救命士の現状を踏まえた、今後の日勤救急隊の導入方針について伺いたい。

**答** 当市の令和4年の転院搬送は721件あった。また、当消防本部の女性救急救命士は3人で、24時間勤務1人、部分休業1人、育児休業1人となっている。

日勤救急隊の導入にはさまざまな課題はあるが、救急隊員の負担軽減に配慮し、職員のワーク・ライフ・バランスを考慮することは必要であり、救急隊の働き方改革を推進するため、試験運用を含む導入の検討をしていく。

【その他の質問】

◆道路行政について など



### ケアマネジャーの事務の効率化を

無所属  
前田 由 美

**問** ケアマネジャーの業務軽減につながるような事務の効率化や支援策について伺いたい。



**答** 当市のケアマネジャーの人数は、過去3年間で50人弱減少しており、ケアマネジャーの確保は、喫緊の課題であると考えている。

市としては、介護現場における情報通信技術（ICT）の普及促進を図り、事務負担を軽減することで、

ケアマネジャーをはじめとする介護従事者が利用者のケアに集中できるよう環境整備に取り組むとともに、支援の在り方について検討していく。

【その他の質問】

◆第9期八戸市高齢者福祉計画について など



### ブックセンターの運営の見直しを

きずなクラブ  
五戸 定 博

**問** 当施設の運営は、根本的な見直しが必要と考えるが、所見を伺いたい。

**答** 当施設は、本にまつわる新しい公共サービスを行う場所として、多彩な企画事業に取り組んでおり、基本図書などを中心とした本の販売については、これらを推進するために必要な機能の一つであると考えているが、運営改善の余地はあると捉えていることから、「子ども・子育て・暮らし」といったテーマの棚を新設するなど、より幅広い利用を促すための対応を始めた。

今後、利用者などの声を聞きながら、「本のまち八戸」の拠点施設として、より多くの市民が本に親しむことができるよう取り組んでいく。



### RPAとAI-OCRの活用を

公明党  
土 嶺 直 樹

**問** 現在のRPAとAI-OCRの導入事務数とその内容について伺いたい。

**答** 当市でのRPA、AI-O

CRは令和3年度より、第7次行財政改革大綱に基づき、段階的に取り組みを進めており、3年度は6業務、4年度は9業務で稼働しており、5年度は保育利用申込書や児童手当認定請求書などのシステム入力業務を追加し、12業務となる予定である。

4年度のマイナンバーカード交付事務では、約3,800時間が削減されるなど、高い効果が得られたため、今後も積極的な導入を図っていく。

【その他の質問】

◆教育行政について



### 一人暮らし高齢者の安全対策は

公明党  
高 橋 正 人

**問** 一人暮らし高齢者の見守り活動の現状と課題および対策について伺いたい。



**答** 市では高齢者支援センターが地域の関係者と連携し、必要な支援を行っているが、全ての高齢者を見守るには、地域全体での体制の構築が必要と考え、民間事業者と協定を締結し、各事業者が高齢者の生活上の異変を把握した際、速やかに市に通報する体制を整備している。

日常的な見守りについては、同センターが関係者と連携し、地域のネットワークを構築するなど、今後とも見守り体制の整備に努めていく。

【その他の質問】

◆狭あい道路について など

\*5 日勤救急隊 … 勤務時間を日中に限定した救急隊。

\*6 RPA … 典型的なパソコン操作の自動化により、業務の効率化や人為的ミスの低減が図られるもの。

\*7 AI-OCR … 文字をデジタルデータに変換するもので、紙で提出された帳票の短時間でのデータ化が可能となるもの。